

区分・種別	県指定天然記念物		
名 称	かやのじゅそう カヤの樹叢		
所 在 地	上浮穴郡久万高原町畑野川		
所 有 者	住吉神社	管 理 団 体	
指定年月日	昭和54年3月20日		
解 説	標高525m、有枝川に沿う住吉神社の面積6,842m²の境内に目通り2～4mあまりのカヤの大木が25本ある。 カヤはイチイ科の常緑高木で、果実は食用となり、その材は碁盤、将棋盤用として有名である。この住吉神社のカヤは、天文16（1547）年社殿造営の時に植栽されたといわれる。 このほか、かなり大きいスギ、ケヤキ、エノキ、アカマツ、イチョウ、ヒノキ、ヒメシャラ、カシワ、ケンボナシの木が林立している。 樹齢数100年に及ぶカヤの大木がこれだけ群生しているのは珍しい。		

